

平成 21 年 1 月 29 日

各 位

上場会社名 山陽特殊製鋼株式会社
 代表者 代表取締役社長 藤原 信義
 (コード番号 5481)
 問合せ先責任者 総務部長 菅原 博
 (TEL 079-235-6003)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 20 年 10 月 29 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 20 年 10 月 29 日)	百万円 190,000	百万円 12,600	百万円 12,300	百万円 6,600	円 銭 40.77
今回発表予想 (B)	158,000	6,200	5,300	△100	△0.62
増減額 (B-A)	△32,000	△6,400	△7,000	△6,700	—
増減率 (%)	△16.8	△50.8	△56.9	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 3 月期)	168,422	13,903	12,980	7,232	44.34

平成 21 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 20 年 10 月 29 日)	百万円 180,000	百万円 10,100	百万円 10,000	百万円 5,000	円 銭 30.89
今回発表予想 (B)	150,000	4,400	3,900	△600	△3.71
増減額 (B-A)	△30,000	△5,700	△6,100	△5,600	—
増減率 (%)	△16.7	△56.4	△61.0	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 3 月期)	160,077	11,067	10,487	5,834	35.77

修正の理由

米国の金融問題に端を発する世界経済の急減速により、当社グループを取り巻く事業環境は、急激かつ大幅に悪化しつつあります。加えて、株式市場の低迷に伴う投資有価証券評価損や、今期から適用となる「棚卸資産の評価に関する会計基準」による棚卸資産評価損の計上などから、売上高、営業利益、経常利益および当期純利益は、前回発表の予想数値を下回る見込みとなりましたので、平成 21 年 3 月期の業績予想を修正いたします。

※上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであります。予想には様々な不確実な要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があることをお含みおきください。

以上